

時代	年代	三春の主なようす	歴民の展示資料	そのころの日本の主なできごと
		<ul style="list-style-type: none"> ・晩年、三春に住む ・日常生活を題材にした水墨画<small>ふうとうず ろ どうひんず</small> ・「風濤図」「呂洞賓図」など有名 		<ul style="list-style-type: none"> ○織田信長が室町幕府をほろぼす。 (1573年)
武士の江戸世の時代	安土桃山時代 1573年～	<ul style="list-style-type: none"> ○三春城は会津領の支配に入り(1590年)、やがて加藤・松下氏が三春城主となる。 		<ul style="list-style-type: none"> ○豊臣秀吉が全国を統一する。(1590年)
	1603年～	<ul style="list-style-type: none"> ○秋田俊季<small>としすえ</small>が三春城主となる。明治の廃藩まで11代つづく。 ・五万石の外様大名<small>とごま</small> ・秋田氏は、もと秋田地方に勢力のあった戦国大名 ○秋田輝季<small>てるすえ</small> (3代) <ul style="list-style-type: none"> ・城下町の整備、馬種の改良 ○秋田備季<small>よしすえ</small> (7代) <ul style="list-style-type: none"> ・藩校講所を建てる ・たばこの集荷と出荷の官制化 ○秋田肥季<small>ともすえ</small> (10代) <ul style="list-style-type: none"> ・天保の凶作でききん<small>きょうさく</small> ・三春藩の財政困難 ○秋田映季<small>あきすえ</small> (11代) <ul style="list-style-type: none"> ・戊辰戦争と無血開城 ・廃藩置県 ○三春張子と三春駒 <ul style="list-style-type: none"> ・農業片手間の人形師の作 ・三春産馬の名声と生活玩具<small>がんぐ</small> ○城下町の寺院や神社 	<ul style="list-style-type: none"> ○はるかな三春 (3)三春と秋田氏 (4)三春と学問 ○民俗資料 (5)三春の職人 (6)農家のいろいろ ばた (7)農家の仕事の道具 (8)三春の郷土玩具 (9)信仰と民俗芸能 (10)女性の美を求めて (11)蚕さまから糸まで (12)三春の商家 	<ul style="list-style-type: none"> ○徳川家康が江戸に幕府を開く (1603年) ○参勤交代の制度が定められる (1635年) ○島原の乱がおこる (1637年) ○鎖国が完成する (1639年) ○ききん<small>いっき</small>が続き、一揆や打ちこわしが多くなる。 ○ペリーが浦賀に来る。 (1853年) ○各国との通商条約を結ぶ (1858年)